

## 平成30年度第44回通常総会報告について

平成30年5月22日に開催されました平成30年度第44回通常総会において、正会員72社中、出席正会員64社（その内、委任状提出正会員20社）で、定款第16条の定足数である2分の1以上の定足数に達しており有効に成立し、議案の「平成29年度事業報告・収支決算」ならびに「役員の変更選任について」は原案どおり可決いたしました。

なお、新理事の互選において会長・副会長は下記のように決定いたしました。

報告事項として「平成30年度の取組(事業計画)と収支予算書」を説明、また、平成26年度から実施している社会貢献活動のうち「飲酒運転の撲滅」について出席者全員で宣言書を読み上げ、ご協力をお願いをいたしました。

また、総会議事に入る前に、昨年7月5日、九州北部豪雨において未曾有の災害を受けた朝倉市での河川・道路・農業の測量設計業務の災害支援に統率管理された、3社に表彰状の贈呈について併せてご報告申し上げます。

### 記

#### 1. 新役員について

会 長	福澤一博	[株]スリーエヌ技術コンサルタント	]
副会長	宗 道昭	[株]昭和建設コンサルタント	]
副会長	田中新一	[株]アイエスプランニング	]

#### 2. 表彰状の贈呈について

公共災害支援	…	(株)スリーエヌ技術コンサルタント
公共災害支援	…	(株)アオイ
農業災害支援	…	(株)大建



朝倉市災害支援業務の表彰



平成30年度新役員紹介

# 福澤氏を新会長に選出

## 福岡市設計測量業協会



福澤 一博 会長

一氏（㈱アイエスプランニング）を再任した。

福澤新会長は、就任の挨拶で「これからの任期2年間で、皆さんのお力になれるよう、更には発注機関とも意見を交換し、受注が増えるよう頑張っていく」と意気込みを語った。

総会冒頭には、尾川昇会長が挨拶。昨年7月の九州北部豪雨の発生に際

し、会員各位の社会貢献活動への理解や、災害査定に対する尽力に感謝の意を表した。

今年度の総会では、役員改選のほか、29年度の事業報告及び収支決算報告、30年度の取り組み方針及び収支予算書について審議し、全ての議案を承認した。このうち30年度の取り組み方針では、防災協定に関して万全の体制を整えておくとともに、社会貢献活動や協会員の担い手育成・確保、更には女性職場の確保等の諸施策を講じていく等とした。

- 次のとおり。（敬称略）
- ▽会長⇨福澤一博
  - ▽副会長⇨宗道昭、田中新
  - ▽理事⇨岩永文夫（エコーエン지니어リング㈱）、叶信彦（九州コンサルタント㈱）、小玉純士（ダン技術設計㈱）、大曲秀美（大洋建設コンサルタント㈱）、高瀬義晴（メック㈱）、上野稔（㈱アオイ）、紫村浩明（㈱コンテック）、村田嘉文（㈱国土調査事務所）、大塚憲一（㈱大高開発）、江口浩（㈱プライム技術開発）
  - ▽監事⇨宮本朋忠（福岡建設コンサルタント㈱）、池田眞敏（外部）。

（一社）福岡市設計測量業協会は22日、福岡市博多区のグランドハイアット福岡で平成30年度通常総会を開催した。写真⇨。同総会では役員改選に係る議案を審議し、新会長に福澤一博氏（㈱

スリーエヌ技術コンサルタント）を選任。副会長には宗道昭氏（㈱昭和建設コンサルタント）を新

福岡市設計測量業協会の「平成30年度通常総会」開く  
新会長に福澤氏を選出、技術の研鑽や地場企業の特性を発揮して協会の役割を果たす



新年度の事業計画や予算、新役員選出、災害支援表彰、退任役員への感謝状贈呈などが行われた「平成30年度通常総会（第44回）」

（一社）福岡市設計測量業協会（尾川昇会長 会員72社）の「平成30年度通常総会（第44回）」は22日、福岡市のグランド・ハイアット・福岡で開き、新年度の事業計画や収支予算などを決めた。また、任期満了に伴う役員改選では、福澤一博氏を新会長とする新役員を選任したほか、九州北部豪雨の災害支援業務で貢献した3社を表彰、今総会で退任の役員5人と船津事務局長に感謝状が贈られた。



尾川会長の挨拶

総会は、米倉副会長の開会のことばに続いて、挨拶に立った尾川会長は「昨年、朝倉地区を中心とする九州北部豪雨災害で多大な被害が発生し、自然災害の恐ろしさを改めて痛感しました。当協会は社会貢献活動として、朝倉市にお見舞いととも災害査定のお手伝いを申し出、協力依頼のあった災害査定業務に会員延べ約40社が参加しました。その中でも特に設計・測量・農業査定の部門で3社にお世話になり、感謝状を贈呈いたします。このように協会が一致団結して対応できることを示すことができ、朝倉市や周辺の市町村にもPRができました」と災害支援の成果を報告。「これからの建設業界は、企業・団体の改革が必要であり、発想を転換していくことが求められる。当協会も執行部の若返りを図り、発注行政当局へのPRや市民の安心・安全が確保できるような体制づくりに努めていかなければいけない」と訴えた。

このあと、災害支援活動の査定業務で功績のあった設計部門の「(株)スリーエヌ技術コンサルタント(福澤一博社長)」、測量部門の「(株)アオイ(上野稔社長)」、農業部門の「(株)大建(松尾憲親社長)」の3社を表彰、尾川会長から表彰状が授与された。

議事では、小玉純士理事を議長に選出。①平成29年度事業報告、②平成29年度収支決算報告・監査報告を承認、任期満了に伴う役員改選は理事及び監事の選考結果報告を承認し、臨時理事会の協議で、新会長に福澤氏、副会長に宗氏と田中氏を選任する新執行部が決まった。続いて、新執行部のもとで、③平成30年度取組方針(事業計画)、④平成30年度収支予算を審議、いずれも原案通り承認された。事業計画によると、「協会は防災協定に関して万全の体制を整え、3項目の社会貢献活動や協会員の担い手育成・確保、女性職場の確保を推進する。また、政策提案や意見交換などの要望活動によって、受注拡大に努め、専門集団として更なる技術の研鑽を重ね、地域に精通した企業特性を発揮し、協会としての役割を果たしていく」などとしている。



新会長の福澤氏



災害支援業務の表彰

引き続き、新役員紹介があり、福澤新会長は「福岡市の平成30年度一般会計予算は、過去最大規模の予算を計上、公共工事における地場中小企業支援措置として設計業務で第1四半期に60%、第2四半期までに90%の早期発注を行うとしています。当協会の平成30年度の取り組みは、防災協定に関して万全の体制

を整えるとともに、市内道路における危険個所の調査報告、飲酒運転撲滅宣言・大会への参加、街区基準点の管理運営など社会貢献活動や協会員の担い手育成・確保、さらに女性職場の確保などに取り組んでいきます。また、専門集団として更なる技術の研鑽を積み重ね、優れた成果を追求し、地域に精通した企業特性を発揮し、協会員としての役割をしっかりと果たしていきたい」と抱負を述べた。

今総会で退任が決まった尾川前会長や米倉副会長ら5理事・監事と船津前事務局長の功労を称え、福澤会長から感謝状が手渡された。最後に「飲酒運転撲滅宣言書」を宗副会長の先



平成30年度の新役員

唱で全員が読み上げて閉会した。総会後は別室で福岡市の幹部や顧問の市議会議員、関係団体の来賓を招いて、懇親会が開かれた。

#### 「新役員」(○は新任 敬称略)

会長＝福澤一博(株スリーエヌ技術コンサルタント)、▽副会長＝宗道昭(株昭和建設コンサルタント)、田中新一(株アイエスプランニング)、▽理事＝○岩永文夫(エコエンジニアリング株)、○叶信彦(九州コンサルタント株)、小玉純士(ダン技術設計株)、○大曲秀美(大洋建設コンサルタント株)、高瀬義晴(メック株)、上野稔(株アオイ)、紫村浩明(株コンテック)、○村田嘉文(有国土調査事務所)、○大塚憲一(株大高開発)、江口浩(株プライム技術開発)、▽監事＝○宮本朋忠(福岡建設コンサルタント株)、池田眞敏(池田公認会計士・税理士事務所)

#### 「感謝状贈呈」

退任役員＝尾川昇(都市企画センター株)、米倉隆盛(第一総合技術株)、矢野光(有光陽測量設計)、石井恒央(大光技術コンサルタント株)、▽事務局＝船津一水(前事務局長)



退任役員への感謝状贈呈

建設ナビ福岡より